

火災避難訓練を行いました

指導内容(ねらい)

- ①学校で災害が起きたらどうするかについて関心を高める。
- ②火災の恐ろしさや避難訓練の大切さを理解させる。
- ③避難訓練の意義がわかり、真剣に訓練する心構えを培う。
- ④避難の順序や方法について確認する。
- ⑤教師の指示に従い、規律正しい集団行動をとることが大切であることを理解させる



5月26日(木)5校時、「3階家庭科室から出火」という想定で全校避難訓練を実施しました。避難指示のアナウンスの後、生徒達は皆、真剣な面持ちで迅速にグラウンドまで避難することができました。

予定ではこの後、旭川北消防署の方から講評をいただいた後、代表生徒と先生が消火器訓練を行う予定でしたが、本日出動が立て込み北消防署の方々が来校できなくなったため、残念ながら中止となりました。

実際火災が起きてしまったとき、今日の訓練通りに行動できるかを今一度振り返るとともに、火災のみならず、TVなどで事故や災害のニュースを見たら、「もしこんなことが起こったらどうすればいいか」その都度自分事として考えてみるのが大切だとお話しました。

